

63号

かがやき通信



地域活動支援センター「かがやき工房」

〒070-0035 旭川市5条通5丁目1690-1

TEL&FAX 0166-29-1294

年賀状印刷無事終了！

年賀状担当者の反省！

(O・M)

■私は、昨年に続き年賀を担当しました。今年も、おかげ様で十二月二八日現在で年賀二七九件、喪中四五件の注文がありました。大変ありがとうございました。実は、今年例年よりも注文件数としては若干少なかったようです。原因としては、色々あるかとは思いますが、原油の高騰、パソコンの普及などと推測しております。自分自身としては、目標件数は二の次で目の前の受付票を処理することで精一杯でした。年賀担当者としては、勉強になることがたくさんありました。特に自分は最後まで仕事の割り振りができず、Kさんに任せきりだったことを反省したいと思います。来年も、色々不具合事項はあると思いますが、良いものを提供していく心掛けを

持ってがんばっていきましょう。

年賀状受注件数の上位発表！

(K・H)

■なんと受注件数が一位だったそうで：光栄です。今回の年賀の作業にはあまり参加出来ず、カタログのどの作品が多く出てるのかわらなかつたので、うれしかったりびっくりしたりです。今回白黒作品だったので、次年度はカラーの作品でもっとたくさんカタログに載れるよう頑張ります。そして全体の受注件数が増えるよう「みんな頑張りました！！」

年賀状受注件数の上位発表！

(K・K)

■新年会には今年も恒例となっている、「かがやき工房」年賀受注順位の結果発表がありました。

三位までは金一封と表彰状がご褒美として戴けます（かがやき工房運営委員長より）。私は二位で、表彰は三年ぶりでしたので喜びもひとしお：文句無しに感激しました。この嬉しさは年賀の作成に携わった者でないと味わうことができない喜びです。私の作品はどのような意味を込めて作ったかという、ハガキの左上に南天の絵柄を載せたのが良かったのかな？と思っております。「難」を転じて逃れるという意味で載せました。一つ、病という難を背負っていますので、これ以上の難はもう要らない！という思いがよぎって作成にあたりました。万一、難が覆い被さった時には払い除けるだけの、常日頃からそういう知識と勇気を備蓄しておきましょう。という我が身に言い聞かせるかのような意味を込めて作りました。

一位(K・H)



【1位】



【2位】



【2位】



【3位】



「難病連」旭川支部開催「第二十一回 チャリティクリスマスパーティー」大盛況!!

クリスマスパーティーに参加しての感想……

「S」

■十二月十五日(土)に難病連のクリスマスパーティーがありました。今年には係になっていたのですが、いつもの年より早く行きました。当初は受付の署名をお願いする係だったので、急遽野点の受付をすることになりました。前売り券を買っている人が多いのか、沢山は売れませんでした。十枚以上は売れました。少しでも手伝いが出て良かったです。折角なので私も当日券を買って抹茶を飲みました。料理も美味しかったです。

今年にはワゴンコーナで5脚セットのコーヒーカップがあったので買いました。コーヒーカップは母に喜ばれました。買って行って良かったです。今年も楽しいクリスマスパーティーでした。

「O」

■去る十二月十五日(土)ロワジュールホテル旭川(旧パレスホテル)に



て、恒例になりました。北海道難病連旭川支部主催のクリスマスパーティーが行われました。今年には十二時前に



も驚いたのは、小学校六年生のお弟子さんが見事に三味線を弾いている姿に感心しました。次に難病連旭川支部の工藤支部長・西川将人旭川市長・札幌から高田専務理事の挨拶があり、いよいよお待ちかねの会食が始まりました。食事は例年のごとくIBD食でした。私はさっぱりしたお味で良かったのですが、皆さんはどう思われたでしょうか？宴もたけなわの中、和島京都さんとスイングメツセンジャーのジャズバンドが始まりました。ダンスをする人やら交流する人、ワゴンセールを見る人色々居ました。只、今回の演奏は音響が良すぎたように思いました。

にいられた方は、ロビーでお待ち頂いて野点を楽しんで頂く事になりました。さて十二時になりました。会場にお客様が入られました。みなさんお待ちかねのワゴンセール・オークション等見て回られたようです。十二時になり、いよいよパーティーが始まりました。今年には、FMリベールのパーソナリティの小野静香さんが総合司会を担当して下さい、「やはりプロは違うなあ」と感じました。最初に菅野孝山さんと五名の方々の三味線から始まりました。何より

さて次はオークション・お楽しみ抽選会の時間です。抽選会の方は、みんなドキドキしながら半



■パーティーに参加した皆さん。



券を見ていたことでしょうか。私はおせちを狙ってたのですが、かすりもしませんでした。時間も押してたせいででしょうか、オークション・抽選会はさつと終わってしまいました。さあ、いよいよ閉会です。ボランティアのサンタさん、林さんと『きよしこの夜』を歌い今年のクリスマスパーティーが終わりました。今年も役員にならせて頂いたのですが、本当に皆さんの協力がなければ、出来得ないことさらに実感しております。終わってみて「私は何かお役にたったのかなあ？」と、疑問で一杯ですが、「ま！自分に出ることもやったんだからいいか」と慰めております。クリスマスパーティーの成功おめでとうございます。また、みなさんお疲れ様でした。

三者合同新年会開催

クレッセントホテル三十名集う

■一月十日午後六時三十分から毎年恒例難病連旭川支部、かがやき旭川、かがやき工房の合同新年会がホテルクレッセント旭川で三十名参加で開催されました。いつも仕事で遅くなるかがやき旭川の方々も時間に間に合いよかったと思っていたところK支部長が遅れ美味しいごちそうを前にしておあずけ状態になってしまいました。三十分遅れで支部長挨拶大坂さんの乾杯で始まりました。おいしいビールワインを飲み食事のメニューも種類が多くとてもおいしかったと好評でした。年賀状の表彰も行われ



設

金一封も贈呈されました。ビンゴゲームの商品では今年も杉村さん手作りの品をいただきました素晴らしい作品に皆喜んでいました。ただ当日施長のご親戚に不幸があり参加できないのが残念でした。

(I)

障害年金受給！

(S)

■私は、障害年金の手続きをして無事に貰えるようになりました。(喜)

昨年十月から出ました。入金の日が待ち遠しくて早く来ないかなと指折り数えながら過ごしてました。当日になって早速入金の確認をしに行きました。確認したのを見ながら心の中で「やったー嬉しい。」と叫びました。それまでは工房の手当のみだったので、貰えるようになって本当に嬉しいです。少し余裕も出たし、心にも余裕ができました。いつも口癖のように「ない、ない、お金がない」と言っていたので「それに、それまでは病院代などは親に出して貰っていました。年金が貰えるようになったので自分で払う事になりました。自分で払うようになって、病院代にお金がすぐく掛かっていることが解ってびっくりしました。(通っている病院も増えたし、金額も多いし)それを今まで親が払ってくれていたの、大変だったと思います。感謝でいっぱいです。

今までは欲しいものがあってもなかなか買えなかったりしていただけ、やっとなんか買えるようになりました

(だからってそんなに買わないけど...)これからは色々と考えて計画的に使うつもりです。

一言メモ

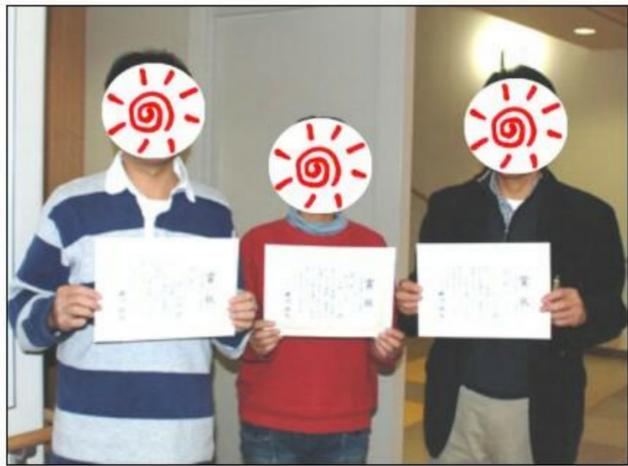
年賀状はいつから始まったかご存じですか？年賀状が一般に広まったのは、明治時代以降のことだそう、近代的な郵便制度が日本に導入された後のことです。ただし、江戸時代にはすでに、年賀状のルーツのような風習があったようです。裕福な武士や商人の間で、飛脚を利用した年賀状の挨拶が行われていました。お年始には行けないような遠く離れたところに住む人に、年始の挨拶を書いた書状を飛脚に託して届けたのでした。そして、この習慣は、一八七三(明治六)年に、明治政府が郵便はがきを発売し、料金の安いはがきを年賀の挨拶に使えるようになって、急速に広がっていきました。因みに十二月中に投函された年賀状が、元旦に配達されるようになったのは、一九〇六(明治三九)年のことです。十二支の干支については、中国からのルーツだそうです。干支は日本だけではないそうで、世界にも広がってるみたいで、動物も異なるそうです。日本とロシアは干支が同じなんですって。

S

障害者スポーツ記録大会に参加

■毎年この時期行われていた障害者球技大会が、昨年から「障害者スポーツ記録大会」と名前が変わり、十一月十一日おびつた体育館で行われました。私たち難病連チームは「ボツチャ」に三チーム出場しました。「ボツチャ」は三人がチームとなり、トーナメント方式で優勝を目指します。毎年1・2回戦ですぐ敗退していたのですが、今年はその三チームのうち一チームがあれよあれよと勝ち進み、とうとう優勝してしまいました。練習もしてないのに申し訳ないような展開でした。大会長旭川市長からの賞状を手にして、「やったー!」とうれしくて大騒ぎの一日でした。

(K)



★優勝おめでとう★

自転車ルール改正

幼児一人まで・傘の固定
危険・ヘッドホン・携帯電話
話禁止へ

■自転車のルールが約三〇年ぶりに改正される。一九七八年以来である。今年の三月までの改正を目指して、六月までに施行を踏まえて方針を決めたとか。主には自転車の乗せる幼児は一人まで、傘の固定は危険。自転車の関する見直しは、改正道交法によれば自転車は車道通行であるが、十三歳未満の子供が運転する場合や車道が危険な場合は歩道通行を認めるとした。ただし、道路工事中であったり、交通量が多い場合は歩道通行もやむを得ないこと。また、自転車の前後に幼児を乗せての運転は「違反で危険」二人乗りは禁止であるが、幼児用座席に幼児を乗せている時は別と現在の教訓を変更して「一人まで」になった。この他には、子供のヘルメット着用や傘を自転車に固定しての運転状態は不安定で視界も妨げられるので危険であることや、携帯電話で話しがらの片手運転や運転中のヘッドホン使用も危険なので禁止、むやみに自転車のベルを

鳴らすのも禁止らしい。自転車の事故が多い為だそう。自転車での片手運転は本当に危険なので乗る人は気を付けて下さいね。

(S)

～一〇豆知識～ちょっと気がついた事を以...

お正月に食べるおせち、黒豆、かまぼこ、鱈白なまめ作り、栗きんとん等おせち料理が現在のようになつたのは江戸時代の後半だそう。おせちの歴史は200年あまりで割と新しい文化なんですね。驚きです。おせち料理にはそれぞれ意味があるとか。
黒豆、まめに暮らす、栗きんとん、金を呼ぶ、昆布巻きはよろこぶと云うそうです。おせちも結構深いですね

編集後記

▼毎回病院へ行く
と体重測定が待っています。今度行く時までには少し減っているだろうか... 部屋のストープが壊れてしまいました。早く買わねば(S)▼久しぶりに工房に出たら、通信作成の担当者となっていた少し日程が遅れたが、無事に発行することが出来ました。原稿ありがとうございました。(Y)



冊子作りは「かがやき工房」へ
名刺・年賀ハガキ・カレンダー
印刷・製本・機関紙など版下作成
ホームページ作成保管理
各種データ打ち込み・その他
パソコンに関する仕事は
「かがやき工房」へ
ご注文お待ちしております。
TEL&FAX 0166-29-1294

使う方の立場に
たった福祉用具選びを
お手伝い
(財)北海道難病連
福祉機器事業旭川営業所
「かがやき旭川」
☎ 24-7900
◇介護用品・福祉機器・住宅改修
レンタル業務などお気軽に
ご相談下さい。